

Rotary Yachiyo



2020-21 年度

国際ロータリーテーマ

「ロータリーは機会の扉を開く」

Rotary Opens Opportunities

2020-21 年度クラブテーマ

「地域の奉仕ニーズを捉えられる

クラブ作りに取り組もう」



ロータリーは機会の扉を開く

号 外

2 0 2 0 年 7 月 2 2 日

八千代ロータリークラブ CLUB NO.15070

インディオ君送別会 & そらちゃん留学報告会

2020年7月22日 パッツ・ノヴィータ

司会 田村 隆治

お客様

交換留学生

♪インディオ カイリユー マルホランド君

♪稲山 そらさん

稲山ホストファミリーのみなさん

会長挨拶

会長 市原正男

本日は正式な例会ではありませんが、インディオ君とそらちゃんの会を企画したところ、大勢の会員にご参加頂き誠にありがとうございました。

まず、インディオ！1年間の留学プログラム終了おめでとうございます。今までの留学生は帰国すると次はいつ会えるかわからないのでとても寂しいお別れ会でしたが、インディオ君の場合は来月また日本にやって来ますので寂しくない送別会です。八千代RCはいつ来ても歓迎します。これから大学生となって4年間日本に居れば、会員から卓話のお願いがあると思います。そんな時は是非八千代RCに来て下さい。

そらちゃん、何はさておき無事に帰国してくれて良かったです。1年間お疲れ様でした。1番楽しみにしていた旅行に行けなかったり、コロナの影響が沢山あったと思いますが、きっとその苦労は将来の種になると思います。そらちゃんも英語が話せるようになったと思いますが、よりネイティブに近くなる様に努力して欲しいと思います。また英語だけでなく沢山の言語に挑戦して、世界で活躍して下さい。

2年前から選考試験、オリエンテーションなど、沢山の事業に係わって頂きましたカウンセラーの遠藤会員、ホストファミリーの稲山家、田村家、上代会員にも感謝申し上げます。そして何より、会員の皆様の御支援あってこそ、この事業を成し遂げる事が出来ました事、感謝申し上げます。

インディオ カイリユー マルホランド君ご挨拶

去年の8/17に日本に到着しました。そして今週の土曜日に帰国しますが、またすぐ9月の頭には大学に行くため日本に戻って来ます。この1年間で沢山の出来事がありました。1番の大イベントは大学に合格した事です。



最初のホストファミリーは稲山家。お料理がとっても上手なおばあちゃんと、梨についてとても詳しいおじいちゃんがあります。梨を採りに行った時はとても楽しかったです。最初に学校に行った日、まず職員室に行って、とても暑い日で汗を沢山かいたことをよく覚えています。僕は暑さに弱いので、学校以外ではお台場や横浜など楽しい場所にも沢山行きました。

12月からは田村家に引っ越ししました。田村家でもとても楽しい時間を過ごしました。クリスマスには日本限定のクリスマスケンタッキーを食べたり、遠藤さんの別荘でスノーボードをしたり、京都や大阪にも行きました。

5月からは市原家で1か月くらい過ごしました。市原家は稲山家や田村家と違って、周りは田んぼだらけの場所でした。休校中だったので、人と接する事が少なく良かったかもしれません。料理も沢山作りましたので、腕前がUPしました。ひいおばあちゃんには植物の植え方を習いました。

6月からは上代家に居ます。10歳の弟、8歳と4歳の妹がいます。僕にしてはとてもいいお兄さんができていると思います。初体験のボトルロケット発射はとても楽しかった。そして昨日は2回目の流し素麺もしました。

昨日の放課後は友達と、4つのカバンで四角を作って相撲をしました。みんな肩と背中が筋肉痛です。友達とも楽しい時間を沢山過ごす事が出来ました。

ありがとうございました。

稲山 そらさん ご挨拶

前回、アメリカの気候についてお話したので、今日はアメリカの学校について話します。

私がアメリカに着いたのは8/13で、1週間後から学校がスタートしました。初めて学校に行った時は、カウンセラーの所に連れて行ってもらいました。その時は全く英語が聞き取れないまま、学校の説明を受け、はとてと広くて、建物はAからIまであり、形が同じなので覚えられるかととても不安でした。結局3か月間は教室に行くのに迷ってしまい、友達に助けてもらっていました。

高校では第一言語が英語ではない2つの英語のクラス、数学、世界史、生物、体育の6つのクラスを選択していました。その中で1番好きだったのは英語の2クラスで、先生は第一言語が英語ではない子を教えるのに慣れていたので、配慮を

沢山して頂けました。誰も日本語を話せる人がいなくて不安でおろおろしていましたが、その先生のおかげでなんとか1年間、ホームシックになる事なく過ごす事が出来ました。1番大変だったのは数学のクラスで、最初に入ったクラスが簡単だったのでカウンセラーの先生と相談して、1つ難しいクラスに移ったのですが、日本で習った事がないクラスで、1から自分で勉強しなければなりませんでした。英語がわからないから問題文も読めず、内容も分からないからそこも自分で勉強しなければならないし、記述回答を英語で書かなければならないので、毎日勉強が大変でした。

休み時間中には、みんなはガムを噛んでいるのですが、日本だったら紙に包んで捨てるのに、歩いている最中にペッと吐くので、時々髪や服にガムが付く事があり、最初はいやがらせなのかなと思っていましたが、「何故？」と聞くと、「ごめんっ」と返されたので、これが文化なんだな、面白いな、と思いました。日本は一授業が45分だと休み時間は10分から15分ありましたが、アメリカでは一授業が1時間以上あり、休み時間は5分。その間に次の教室まで移動しなければなりませんでした。アメリカの学校は横に広いので、英語から数学のクラスはとても遠くて、走って移動していました。

日本と違って、部活動は有りませんでした。トライアウトという試験があって、そこで自分の実力をみせて、上手だった人だけが選抜され、更に練習を積んで他の学校の人と戦うというシステムでしたので、実力の世界なんだなと思いました。私もバスケットボールのトライアウトに挑戦しましたが、残念ながら入る事が出来ず、マネージャーという形でチームをサポートしました。バスケットボールに人生をかけようとしている子が沢山いて、スポーツに対する姿勢は素晴らしく、ひとつの事に一生懸命に頑張る姿に心を打たれました。

アメリカのロータリークラブと学校が協力しているインターアクトクラブに所属していましたが、コロナのせいでボランティアに参加する事はできませんでした。地域の為にはどうしたらいいのかや、イベントの協力をしようとかを話し合う会議に参加して、アメリカでも日本でも、学生が奉仕の事を考えているのはいい事だと思いました。実際に活動する事はできませんでしたが、自分の中での成長だったと思います。アメリカでは大学に進学する時には成績だけでなく、平常点やボランティア活動などの自己アピールの面が沢山含まれている事から、生徒がボランティアに参加する事が非常に多く、友達も学校が無い日は、海岸のごみ拾いなどのボランティアに参加していました。日本ではなかなかボランティアに参加する機会がありませんでしたので、学生が地域の為に行動している事がとても強く印象に残って、真似したいと思いました。

どうもありがとうございました。



記念品贈呈

インディオ君にはイヤホンとドラムペダル
そらちゃんには腕時計をプレゼントします。



乾杯

直前会長 杉山智基

お二人共、1年前に比べて本当に成長されたと、皆さんもお感じになったと思います。関係したロータリアンの皆さんにも心よりお礼を申し上げます。お二人の前途が洋々である事と、本日ご参加頂きました皆様のご健勝とご多幸を心よりご祈念申し上げます乾杯させていただきます。
乾杯！！

~Indio&Sora Conversation in English~

【日常について話す】

We talked about daily life.

【放課後】

I practiced basketball every day after school including weekends.
放課後や週末は毎日バスケットをしていた。

I am very sorry for my host family. They wanted to go to bed at 9 pm, but the practice didn't finish from 8:50 to 9:00. So they needed to pick me up after 9:00. 毎日9時には就寝するホストファミリーだったが、バスケ部が終わるのが8:50~9:00だったので、そのお迎えに来てもらっており、本当に申し訳なかった。

【朝ごはん】

Indio's morning started with being attacked by Hiroaki.

インディオは、稲山家では、朝寛明君の突撃で起こされていた。

After that he ate breakfast with green juice.

その後、朝食では青汁を飲んでた。

When he drunk it first time, he thought it's nasty but he got used to it.

初めてそれを飲んだ時インディオは不味いと思ったが、徐々に慣れていった。

【昼休み】

He played soccer with his friends and went around school with rollers.

昼休みは友達とサッカーをしたり、ローラースケートで校内を周り回った。

【授業】

He rarely slept in class.

インディオはクラスで極まれに寝た。



【放課後】

He studied with friends. He teaches English to them and friends teach Japanese to him.

友達と一緒に勉強をした。インディオは友達に英語を、友達はインディオに日本語を教え合っていた。

【昼ごはん】

He said "Magokoro foods" was not taste good. The worst thing was the hamburger. That hasn't that much taste.

インディオによると、「まごころフード」は美味しなかった。中でも一番不味かったのはハンバーガーで、味がしなかった。

【夜ごはん】

He thought it was strange to eat curry with lettuce and cheese.

インディオはレタスとチーズとカレーと一緒に食べるのは奇妙だと思った。

カウンセラー

遠藤章雄

本日は二人のために沢山の皆さんにお集まり頂き、ありがとうございます。カウンセラーという役割を1年間果たせたかわかりませんが、今、二人の会話を聞いて、1年間非常に勉強してきてこんなに素晴らしい子供たちになったのだなと思いました。ふたりは素晴らしい経験をしたのではないかと思います。

コロナウィルスが発生した事により、子供たちを帰すのかどうかを決めなければならず、ガバナー事務所で長い時間をかけて二人の為に議論し、現状では帰さない方がいいのではないかなという意見が多数を占めました事により、このまま日本とアメリカで学生生活を継続するという事になりました。ここに至るまでには田村会員にも大変な努力を頂きました。諸岡パストガバナーもこれだけ子供の為に心配した事はなく、1週間眠れない日が続いたそうです。

そらさんがアメリカに行って半年ほど経った時

で、英語の勉強はこれからが大切な時期であり、そんな時に日本に帰ってきては、何のために行ったのかわからないと思い、非常に難しい選択でしたが、残留を希望しました。

インディオ君についても英和高校からもしものことがあったらというお話がありましたが、大羽校長先生に、私達が責任をもつのでこのまま学校を卒業させて欲しいとお願いしました。

交換学生の一イベントを成功させるためには難しい問題がありますが、今後も是非ロータリアンとしてこのイベントは続けてもらいたいと思います。ホストファミリー、カウンセラーでなくてもみんなが留学生の事を思っている事を表しています。この事をよく理解して、いい大人となり、またロータリアンとなって欲しいと思います。

コロナに負けずに1年間頑張ってくれた二人に感謝します。ありがとう。

ホストファミリーから

稲山雅治

インディオが我が家に来たときは、息子の相手をしてくれ、お兄さん力が本当に上がりました。同居している両親も、インディオは好き嫌いがなくて、おいしいと言ってよく食べられるので、とてもかわいがってくれました。非常に楽しく、よい時間を過ごす事が出来ました。大学に行くようになって遊びに来てくれると嬉しいです。

田村隆治

12月からゴールデンウィーク頃までホストさせて頂きました。皆さんご存知の通り、非常に明るく、家にこもっているのが大嫌い、外に行きたいのにコロナウィルスの為に外出できませんでした。

うちでは1リットルの牛乳を1日1本飲んでいましたので、市原会員にお伝えしましたが、市原家では全く飲まなかったそうです。また和菓子が好きで、宮田会員のお店に行った時に、ここに飾ってある物は全部和菓子で作ってあるとお話してもらいました。そこでインディオは宮田会員に3つの質問をしました。

- ① 毎日食べたいから売れ残ったものが欲しいけど何時に閉店しますか？
 - ② ポイントカードはありますか？
 - ③ 1番の自信作はどれですか？
- 宮田会員大変失礼しました。

またいつでも帰って来て下さい。ありがとうございました。

市原正男

我が家は約1か月間の短い期間でした。インディオが来て最初に、君は何が好きなの？と聞くと「あんこです」と。家内が小豆を沢山煮て食べさせましたら、うちの家族はすごく料理が上手なんじゃないかと勘違いして、料理を覚えたいと言

ました。娘が師匠になりましたが、本当はそんなに上手ではありませんので、インディオが寝てからクックパッドで調べながら翌日教えていました。インディオのおかげで市原家も料理が上達しました。今度は是非インディオの料理を食べさせてもらいたいです。頑張ってるね！！

上代修二

うちでは私の子供たちがインディオを預かっているの、孫たちとはしゃいでいる声が良く聞こえてきます。7月にお盆の迎え火をしたところ、先祖にお参りしながら長い間手を合わせて自己紹介をしていました。そしてキュウリの馬と、ナスの牛を見て、早く来てゆっくり帰るためですよね？と言うのを聞いて、よく勉強してるなと驚きました。初めて留学生を預かりまして、良い経験をさせて頂きました。ありがとうございました。



中締め

幹事 江頭泰利

去年の今頃、成田空港にそらさんを見送りに行き、そしてインディオ君を迎えに行ってから1年経ってしまいました。その間、行事にも参加して頂き、皆さんのご支援を頂きこのプロジェクトも無事に終わる事ができます。そらさんのお母さんからはコロナの為に心配で眠れない日々が続いたとお聞きしました。感受性の強いこの時期に海外で沢山の事を吸収されてきたと思います。この成果を是非これからの成長につなげて頂き、一段と羽ばたいて頂きたいと思うと共に、皆さんの今後の発展を祈念して締めたいと思います。

インディオ君帰国 7/25(土)成田国際空港

